

# 平成 23 年度事業計画及び予算

自 平成 23 年 4 月 1 日  
至 平成 24 年 3 月 31 日

## 平成 23 年度の事業計画の概要

### [豆類消費啓発事業]

#### 1 豆類消費啓発事業への助成

豆類・豆料理に関する一般消費者の理解増進、知識啓発等を図るため、豆類関係団体が連携して実施する豆料理コンテスト、豆料理教室、新たな需要拡大・消費啓発方策の検討等に関する事業に助成する。

#### 2 豆類消費啓発事業への協力

##### (1) 学校豆料理講習会

学校給食における豆料理提供機会の普及・定着を図るため、学校栄養士を対象とした豆料理講習会及び親子豆料理教室の開催に関する事業に助成する。

##### (2) 豆類振興への協力

一般消費者の豆類・豆製品類に関する理解増進、知識啓発等を図るため、豆類の流通・加工関係 12 団体が実施する豆類・豆製品類に関する消費啓発、調査等に関する事業に助成する。

#### 3 豆類消費啓発事業の推進

##### (1) 消費啓発資料の制作・配布

一般消費者に多様な豆料理を普及させるため、豆料理レシピ紹介冊子「3 STEP 豆クッキング」を印刷し、配布を開始する。また、豆類に関する総合情報、健康栄養性、基本的調理法及び世界の豆料理を紹介する既存冊子 4 種の増刷・配布を行う。

##### (2) 食育の推進

児童・生徒の豆類に関する理解増進を図るため、小学生向け学習読本及び指導者向け解説書を増刷するとともに、これらを使った効果的な指導に資するため、食育教材用豆標本セットを作成し、利用希望小学校への配布を行う。

##### (3) マスメディアを利用した情報伝達

一般消費者に豆料理や豆類の栄養に関する情報を伝達するため、雑誌広告（「週刊文春」、「オレンジページ」）及びタイアップ記事（「栄養と料理」）の投稿並びにテレビパブリシティ活動を実施する。なお、雑誌広告においては、豆類に関する一般消費者の意見、要望等を把握するため、読者豆プレゼントも併せて実施する。

##### (4) 消費啓発イベントの実施

一般消費者の豆類・豆製品類に関する理解増進、知識啓発を図るため、「豆

の日」関連の中央イベントを開催する。また、豆類・豆製品関係団体の協力を得て、農林水産省等が主催する第 50 回農林水産祭「実りのフェスティバル」の「農林水産業啓発展」に出展する。

## [経営指導事業]

### 1 経営指導事業への助成

良品質豆類の計画的な安定生産を図るための豆類生産安定指導事業や豆類経営改善共励会の開催等に助成する。

### 2 経営指導事業の推進

豆類栽培管理技術の高位平準化と計画的な作付けによる生産の安定化を図るため、農業者及び農業関係者を対象に豆作り講習会を開催する。また、北海道における豆類生産の安定化のため各種調査や指導を支援する。

## [調査研究]

### 1 雑豆需要促進調査研究への助成

新たな雑豆の需要促進に資するため、大学、試験研究機関等の研究者が実施する新需要開発、健康維持・増進、マーケティング・食文化・食育等に関する調査研究 5 課題に助成する。

### 2 生産・流通・消費事情調査

豆類振興及び協会事業推進のため、基礎事情調査、海外豆類事情調査団派遣事業、海外豆類供給力実態調査等を実施する。

## [試験研究]

### 1 品種改良試験

豆類の品種改良を促進するため、育種年限短縮試験、新規遺伝資源等の利用による小豆の高度耐冷性品種の開発強化試験、小豆におけるダイズシストセンチュウ抵抗性遺伝子の探索試験、網走地方に適した早生小豆の生育特性の解明と育種強化試験、豆類育種加速化のための耐病虫性・障害抵抗性選抜育種強化試験、サラダ用途等の加工適性・病害抵抗性に優れる菜豆品種の開発促進試験に加え、新たに DNA マーカー選抜による小豆の土壌病害複合抵抗性系統の選抜強化試験、道央・道南地域に適した小豆の茎疫病圃場抵抗性を含めた耐病性と加工適性の向上試験に助成する。

## 2 病害虫試験

被害が生じ拡散も懸念されている病虫害の防除のために、アズキ茎腐細菌病の防除対策試験、インゲンマメゾウムシの貯蔵豆に対する加害実態及び発生生態の解明試験に助成する。

## 3 栽培法試験

豆類の栽培法の改善を図るため、土壌・根粒の窒素供給特性の解明と小豆・菜豆の安定多収生産技術の実証試験に加え、新たに能登大納言小豆の異常気象に対応した生産安定技術試験および美方大納言の品質指標化と播種期拡張技術の開発試験に助成する。

## 4 開発試験

豆類の調製過程における新技術を開発するための高性能かつ低コストを実現する豆類用光学選別装置の開発試験に加え、新たに加工工程で生じる着色防止のための手亡あん着色機構の解明と色調変化評価法の開発試験に助成する。

### [豆類生産対策事業]

#### 1 豆類種子対策事業への助成

高品質の豆類生産に大きな役割を果たす優良種子の安定生産と普及を図るため、豆類原原種、原種、種子の増殖事業、北海道における豆類新品種の開発普及事業に助成する。

### [情報資料の提供等]

豆類に関する最近の情報を関係者に提供するため、協会ホームページの拡充・更新等を図り、豆類時報を刊行するとともに、情報収集、資料発行及び資料整備を行う。

## 平成23年度収支予算書

(単位：円)

科 目	合 計
<b>I 事業活動収支の部</b>	
1. 事業活動収入	
① 賛助会費収入	165,000,000
② 運用収入	139,043,000
③ 雑収入	0
事業活動収入合計	304,043,000
2. 事業活動支出	
① 事業費支出	351,901,000
② 管理費支出	122,030,000
事業活動支出合計	473,931,000
事業活動収支差額	△ 169,888,000
<b>II 投資活動収支の部</b>	
1. 投資活動収入	
① 特定資産取崩収入	160,000,000
投資活動収入合計	160,000,000
2. 投資活動支出	
① 特定資産取得支出	4,340,000
② 固定資産取得支出	1,000,000
投資活動支出合計	5,340,000
投資活動収支差額	154,660,000
<b>III 財務活動収支の部</b>	
1. 財務活動収入	
財務活動収入合計	0
2. 財務活動支出	
財務活動支出合計	0
財務活動収支差額	0
<b>IV 予備費支出</b>	10,000,000
当期収支差額	△ 25,228,000
前期繰越収支差額	94,607,000
次期繰越収支差額	69,379,000